



ぼうざぶろう 増田望三郎の 市議活動だより

●プロフィール
大分県出身 57 歳。東京経由で安曇野に移住し 23 年目に。三郷小倉に妻、妻の両親と暮らす。自給の農業をしながら、出会いと体験の宿『安曇野地球宿（ちきゅうやど）』を経営。安曇野市議 4 期目。好きな言葉は『出会い、共感、展開』



中山新市長による市政がスタート

急逝された太田前市長の後を受け、中山栄樹新市長が誕生しました。（他に立候補者無く無投票当選）前市長の政策・施策をまずは踏襲するとのことですが、世界農業遺産の登録やフィルムコミッションの推進など、いずれも簡単ではありません。今後どのように市政運営していくのか議会のチェック機能を果たしていきたいと思えます。

巻頭言 8年度当初予算案を議決、新年度スタート

当初予算案（予算総額約 482 億円）を 3 月定例会で賛成多数で可決し、新年度より執行されています。以下、私の注目事業です。

歳出 = 何にお金を使うのか

★印は議会で望三郎も提案・取り上げたもの

【子ども・福祉関係】

★子どもの権利条例の啓発事業 約 16 万円
議員発議で制定した子どもの権利条例に基づき、市が具体的な取り組みを進めます。子どもの権利の日（11 月 20 日）に合わせて啓発講演会を開催、子どもの権利に関するリーフレットも作成します。市議会も高校生との意見交換会を開催する予定です。

・給食費の無償化が 4 月よりスタート
財源は国と県、市の負担分は約 2 億円。無償

化は歓迎ですが、それで質が低下しないようにしなければなりません。

★医療的ケア児等への在宅レスパイト事業 360 万円／訪問看護により、保護者がレスパイト（休息）が取れるようになります。

【産業・観光関係】

★世界農業遺産の認定登録 約 100 万
世界農業遺産に認定されることで、更なる安曇野ブランドの構築、地域活性化、観光振興につながります。持続可能な農業のあり方をオール安曇野で議論していきます。

・フィルムコミッション事業 約 47 万円
映画などのロケ誘致・支援による安曇野ブランドの情報発信と認知度向上を推進する組織を立ち上げます。まずは先進地への視察からスタート。私の注目点は、これを観光協会がやるのか、または新組織を立ち上げるのかです。人材や体制が肝要です。

★ふるさとワーキングホリデー 300 万円
移住や関係人口創出のため農家での短期体験プログラムを行います。この取り組みを広げるために安曇野援農ハウスを作りたいです。

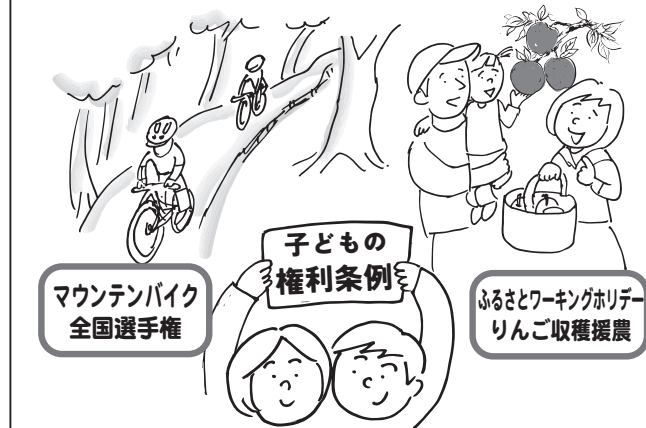
・市のマウンテンバイクコースで全日本選手権大会開催 約 1331 万円

7 月に国内トップ選手 300 人以上の選手が集まる大会が開催。アウトドアスポーツの聖地を目指す市の魅力発信につなげます。

【環境・文化・暮らし関係】

みなさん、こんにちは。安曇野市議会議員の増田望三郎です。安曇野市政や議会が市民にとって身近になるために、虹（= Rainbow レインボウ）の架け橋となるような議員活動をしていきます。望三郎の活動はブログやフェイスブック、インスタでもどうぞ。

★地球温暖化対策のためのゼロカーボン推進普及が遅れる既存住宅への太陽光発電&蓄電システムの補助を増額。公共施設の照明 LED 化（約 3 億円）



歳入 = 予算総額約 482 億円の財源は？

- ・市税（個人や法人の市民税など）約 127 億円（26.4%）
 - ・国からの交付税 120 億円（24.9%）
 - ・国県の支出金（各事業に対して国や県が負担・補助）約 92 億円（19.1%）
 - ・市債（市の借金）約 35 億円（7.3%）
 - ・繰入金（基金の取り崩し）約 39 億円（8.2%）
- ※（ ）の%は全体額に対する割合です。

有利な合併特例債が終了し、建設整備は必要最小限になっていきます。それでも児童館整備や学校の長期寿命化などハード事業は続きます。市民ニーズも益々多様化し、ソフト施策も求められる中、限られた財源でどう行っていくか。様々な施策を展開するために市の歳入をどうやって増やすかは大きな課題です。人口の社会増、自然増、ふるさと納税の増加、観光による経済効果アップ、市内産業の活性化など、歳入増の取組が必要です。

サポーターからの応援メッセージ 46



瀬戸康弘さん（明科／会社員・元地域おこし協力隊）
横浜から移住し、安曇野での暮らしも 3 年目を迎えました。私たち家族がこの地に根を下ろす決断をし、市政に関心を持つようになったきっかけは、実は望さんとの出会いでした。

当時は中東での海外赴任を終えて帰国したばかり。日本の四季の美しさを再確認していた中で、安曇野の緑の豊かさや、北アルプスの雄大さに家族全員で深く感動したことを覚えています。

そんな折、偶然宿泊した「地球宿」で望さんにお会いしました。望さん自身も移住者でありながら、市議会議員として「この地域をより良くしたい」と真っすぐに語る熱い想いに触れ、その志の高さに驚かされました。移住者という同じ視点を持ちつつ、安曇野の未来を背負って立つその姿は、新生活を始める私たちにとって大きな希望となりました。

現在は議長という重責を担っておられますが、それは望さんが常に市民と同じ目線で汗をかき、信頼を積み重ねてこられた結果だと思っています。安曇野が子供たちの世代まで誇れる場所であり続けるために、私たちも一市民として地域づくりに関わっていききたいという勇気をいただきました。これからも、そのバイタリティあふれる行動力で安曇野をリードして頂きたいと思えます！ 応援します！！

◎印・・・一議員としての発信

★印・・・議長関係の発信

◎議員としての研鑽と対話の取り組み

定例会ごとに実施している「望三郎議員とのカフェトーク」を開催しました。毎回有意義な場となっていますが、2月の会は特に充実した対話の機会となりました。中小企業の賃上げに関する意見に対して地元企業の経営者が応じ、農業に関する疑問には農業従事者が意見を述べるなど、それぞれの立場から意見を交わしながら、共に考える場となりました。初参加の方からは、「多様な意見が交わされ、共に考えることができる雰囲気が良い」との感想もいただきました。改めて、対話の重要性を実感するとともに、その中で市政の現状や議員としての考えをお伝えしていく意義を強く感じています。市民の皆さんと市政について直接対話できることは、議員にとって大きな喜びであり、このような機会を今後も大切にしていきたいと考えています。

また、新年度予算案に関する勉強会も有志議員5人で実施しました。定例会の流れや審議の進め方を確認するとともに、予算資料の読み解き方について学びました。具体的には、予算書などの資料をどのように理解し、活用していくかを中心に検討しました。参加した議員からは、「資料を読み解くことで理解が深まる」「そこから何を問うかが重要である」といった意見が出されました。

今後は、行政への確認事項の整理、議会での質問や発言の質の向上、そして最終的な議決に向けた判断力の強化へとつなげていくことが求められます。議員としての活動の質は、日々の研鑽の積み重ねによって高まるものです。今後も、勉強会の実施や相互の学び合いを通じて、議員及び議会の質向上に努めていきます。

★議長の仕事～2つの挨拶～

議長は市議会の代表として様々な会議やイベントに来賓出席し、挨拶する機会を頂きます。文面は議会事務局が作ってくれますが、中には以下の2つのようにゼロから自分で作るものもあります。自分の心中にあるものを自分の言葉で語りました。

【二十歳の集い】

議員として小中学校の卒業式に来賓出席するようになって以来、ずっと気になっていたことがありました。それを若者たちの心に訴えた内容です。本気で伝えてみようと思って話しました。



◀動画 5分 40秒頃から

【市長お別れの会】

3月7日に故太田寛安曇野前市長のお別れの会が行われました。市長と懇意にされていた方、関係者の方々が多数いる中で恐縮でしたが、議長として挨拶する機会を頂きました。太田寛さん、本当にお疲れ様でした。ありがとうございました。



◀私の挨拶文です

★3月定例会トピック

・教育長は再任／市長が任命する副市長と教育長を議会で全員賛成で議決しました。教育長の公教育改革を期待します。

・議員発議による国への意見書提出

- ①アメリカとイスラエルによるイランに対する先制攻撃への非難と即時中止を求めるもの
- ②非核三原則の堅持を求めるもの
- ③カルテなどの医療記録の保存期間見直しを求めるもの

※各議案とも賛成多数で可決しました。
新人議員のみなさんも2回目の定例会で慣れ

てきたこともあり、最終日には積極的に討論を展開。その数約20回ほど。内容も数字や法を根拠にした理路整然としたものもあれば、実情を調べ、関係者の意見などを組み込んで、自身の意見をしっかり述べたものも多く、いい討論が続きました。議会は言論の府。こうやって各議員が議論をすることはいいことです。私は議長なので討論に加わらず、進行に専念ですが…。

望三郎議員とのカフェトーク

日時：5月10日（日）pm 1:30～3:30
場所：蔵のカフェレストラン清雅（豊科3550-1）※飲み物をご注文ください。

市政の様々な課題や市民のみなさんが関心あるテーマについて、望三郎議員の考えを聴いてみたい、自分の考えも聞いてもらいたいという方、どうぞご参加ください。カフェしながらゆる～くおしゃべりしましょう。

◎インフルエンサーとの政治トークイベントを開催！

社会活動家・環境活動家である谷口たかひささんを招いての政治トークイベントを開催します。市民有志、丸山健太議員、吉澤茉帆議員と実行委員会をつくり、市政や議会が身近になるトークイベントです。ぜひご参加ください。

日時：5月9日（土）pm1:30～4:00
場所：穂高会館講堂 参加費：無料（カンパ）

内容：第1部 谷口さんによる地方政治をテーマにした話
第2部 市民、3人の議員も交えてのクロストーク



望三郎市議が行く!

第47話

『一議員としてもガンバリマス!』

出演 ☆ 望三郎市議 にじと ピース

議長は忙しくて、一議員としての仕事はできなくなった?
そうだね、確かに議長の仕事がたくさんあるね

じゃあ市民は望さんに気軽に相談ができなくなったの?
そんなことはないよ! 市民相談は相変わらず多いし、そのことで行政と話すことも多いよ

有志議員で市民も交えての勉強会もしているよ
よしよし、市民とちゃんと向き合っているね

積極的に勉強の機会を作って、一議員としての知見を高め続けたいとね
一般質問もそろそろやってください

会議参加 来賓参加 望三郎市議

ピース にじと

市民相談窓口

五輪開催中